



# 防災だより

（発行元）愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



## 「自助」「共助」「公助」とは

災害への備えを考えると、「自助・共助・公助」の3つに分けることができます。

- 1 「自助」とは、災害が発生した際に、まず自分自身の身を守ることを言います。この中には家族も含まれます。
- 2 「共助」とは、地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うことを言います。
- 3 「公助」とは、市町村や消防、県や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助のことを言います。



◎大規模な地震による犠牲者の多くは、地震発生直後の建物倒壊、家具の転倒によるものや、津波によるものです。地震により被害が広範囲に及ぶと、「公助」はすぐに期待できません。そこで必要不可欠となるのは、自ら守る「自助」と、近隣で助け合う「共助」です。

◎災害発生時だけでなく、日頃の対策や、それぞれの役割を考えておくことが必要です。例えば、家具などの転倒防止や、住宅の耐震化、水や食料の備蓄などは「自助」が中心となり、初期の避難所開設・運営等は「共助」が中心となります。また、防災教育・防災訓練は、家庭（自助）・地域（共助）・公的機関（公助）が連携して行うことが必要となるなど、「自助」「共助」「公助」の連携が不可欠です。

一人ひとりが、「自分の身は自分で守る」、  
「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えを持ち  
日頃から災害に備えておくことが重要です。

## WEB版ハザードマップを作成しました

災害リスクや避難場所などをパソコンやスマートフォンなどで、いつでもどこでも自由に閲覧することのできるWEB版のハザードマップを作成しました。

複数の災害リスクを一度に確認することができ、作図や距離の計測、印刷などの機能も備えています。迅速かつ円滑な避難行動がとれるよう、日頃からの災害に対する備えや学習などにご活用ください。

WEB版ハザードマップは、愛南町ホームページからご利用いただけます。



## ぼうさい出前講座について

防災に対する理解や関心を深め、防災意識の高揚と地域防災力の向上を図ることを目的に、町が行う防災・減災対策に関する説明や、個人・家庭での防災対策、各種災害の解説、防災訓練の指導等を行う出前講座を実施しています。実施を希望される方は、愛南町消防本部防災対策課までお問い合わせください。

### 【主な実施内容】

#### ①防災学習（家具転倒防止）



#### ②防災訓練（防災倉庫資機材組立）



#### ③災害図上訓練（DIG）



#### ④搬送訓練

